

2018～2019年度 小倉中央ロータリークラブ週報

第1157回 本日の例会 12月17日(月)

2018年 忘年家族懇親会

於：リーガロイヤルホテル小倉



インスピレーションになる

例会日 月曜日 12:30～13:30
 例会場 リーガロイヤルホテル小倉
 事務所 小倉北区堺町1-2-16-3F
 TEL 093-531-4015
 FAX 093-531-1022

会長の時間 (12月10日 1156回 例会記録

浅海会長

出席報告 12月10日

ウニを食べて育ったフグ。そんな贅沢なトラフグ「雲丹ふぐ」が今秋、長崎県壱岐市の新名物として登場した。考案したのはウニ専門商社、あまごころ本舗（福岡市）。ウニ入りのエサを与えてたところ、皮がほんのり黄金色に輝くフグに育った。ウニの休漁期にあたる冬場の看板食材として生産を増やす計画だ。

暖流と寒流が交わり、日本でも有数の好漁場である玄界灘に浮かぶ壱岐島。日本有数のウニの名産地で1953年あまごころ本舗は創業した。現在は壱岐だけでなく世界中のウニを扱い、卸や加工品製造、レストラン運営を通じウニの食文化を伝えている。

壱岐のムササキウニの漁期は5～6月、あかうには7～10月。同社の運営するレストランには年間10万人以上の観光客が訪れるがほとんどが夏で、冬の休漁期の集客が課題だった。そこで、長崎でも養殖が盛んで冬に旬を迎えるフグに目を付けた。当初は普通のフグを育てるつもりだったが、同社の工場の冷凍庫には身が黒かったり小さかったりと製品にならないウニが何トンも眠っていた。しかも製品にならないウニは産業廃棄物として有償で処理しなければならない。「養殖フグにウニを与えてみたらどうなるだろうと考えた」と養殖事業部の大川省吾主任は振り返る。こうして「雲丹ふぐ」の試みが始まった。

フグが食べやすいようにカラヤトゲをとり、ペースト状にして魚粉に混ぜた。実際に与えてみると「普通のエサより食いつきが良く、驚いた」という。

井戸水が湧き出る海辺に陸上養殖用のいけすを設置。地元の養殖業者に協力してもらい、昨年7月に稚魚を放流して事業がスタート。成長が進むと、一般的なトラフグは背の色が黒が濃いグレーなのに対し「雲丹ふぐ」はウニの色素のためか不思議と黄金がかっている。身質を専門機関に分析してもらると、モチモチと弾力の強いフグに仕上がっていた。

今年10月から自社レストラン「うに屋のあまごころ壱岐本店」で提供を始めた。フグの身はウニの味がするわけではないものの、地元の野菜や豆腐と合わせた料理は観光客にも好評。年間10万人超が訪れるレストランですでに人気のメニューとなっている。来春には水槽を2倍にして養殖数を増やすほか、自社レストラン以外にも出荷を検討している。

ウニは世界的に資源が減少傾向にある。海水温の変化が影響しているのか、日本の回転ずしのネタとして多く使われるチリ産は今年大不漁。壱岐でも身が詰まったウニは高級品だ。大川主任は「フグが軌道に乗ったら、クエやシマアジもウニで育ててみたい」と夢を描いている。

在籍会員数	41名
義務出席者	39名
ゲスト	0名
ビジター	1名
本日出席数	30名
本日出席率	76.92%
前々回修正出席率(11/26)	90.24%

次回(1月7日)の例会は、

新年夜間例会 です。

- ◎ポーリング 18:00 ドンホテ小倉
- ◎新年会 19:45 しゃぶ禅

12月のお誕生日

- 4日 熊野 康雄会員
- 7日 富士本 美樹子会員
- 9日 松田 直子会員
- 10日 森本 浩文会員
- 24日 樋上 弥寿子会員
- 28日 野村 真宰樹会員

今月の主な予定

- 3日(月) 定例理事会
- 5日(水) 二水会
- 〃 二水会&野球部忘年会
- 19日(水) 地区広報セミナー
- 22日(土) 地区ロータリー研修会

四つのテスト ～ 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

幹事報告

河野幹事

- ・次週 12月17日(月)は、忘年家族懇親会です。
18:30より、この会場です。

委員会報告

- 青少年奉仕委員会 ～鍋島委員長～
12月23日(日)インターアクトクラブによる街頭募金があります。ご協力をお願いします。コレット2階入口付近です。今回、控室として河野会員の会社の1室を借りることになりました。また、机・いすの搬入に細川会員のご協力をいただきました。ありがとうございました。

卓話の時間

○年次総会

- ・2019～2020年度 役員・理事

会 長	原 田 緑	副会長	光 應 知 廣
直前会長	浅 海 輝 二	幹 事	細 川 忠 広
会 計	熊 野 康 雄	S A A	森 本 浩 文
理 事	安 木 功	理 事	池 浦 泰 徳
〃	吉 田 裕 彦	〃	梶 原 謙 吾
〃	鍋 島 律 子		



- R I 第 2700 地区 インターアクト委員会
副委員長 河野一郎会員



インターアクトクラブは素晴らしい経験を行っています。その機会を私達ロータリーは与えています。まだまだ小さな知識ですが一所懸命にその知識を振り絞り、様々な活動を企画し参加し

ています。傍観者だった生徒もやがて当事者になって行きます。

挨拶が出来ない子・声が小さい子もまだまだ沢山います。元気がないな～、大丈夫かな～といつも不安を抱えていますが、でもそんな子たちも真剣に奉仕活動に参加し日々成長をしています。色々な経験をさせてあげ、良い部分を伸ばし、未熟な部分は指導する。それは私達ロータリーの役目だと思いますし、そうする為にももっともっと彼らとの関わりを深めていく必要を感じています。「教育は国の礎」であり「国家100年の計」と申します。子供たちがインターアクトクラブの活動を通じて、他人に対する思いやりと他人の力になる心を育み、心豊かな人間になってくれることを願っています。

皆様の会費の中から決して少なくはない活動費を頂戴しておりますが、青少年のより良き未来のために、どうぞ皆様のお力をお貸し下さい。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

ニコニコ献金報告

累計 366,800円

東京府中 RC

村上保裕様－出張で小倉にきました。隣の会場で会議です。
ニコニコだけさせていただきます。

浅海会員－本日の年次総会、理事の皆様方、次年度よろしく
お願い致します。

原田会員－本日の年次総会、よろしくお願いします。

河野会員－つたない卓話ですが、聞いて下さい。

安部会員－今月は欠席が多くてすみません。

ニコニコでお許しを！！

安木会員－二水会で優勝！芳賀さんの3連覇、阻止しましたのでニコニコです。

狩野会員－二水会、デビューさせていただきました。実力でブ
ービー賞いただきました。ニコニコします。

森本会員－Birthdayなのでニコニコします！！

二水会－12/5参加者より

計 25,800円

